

提供日 2017/3/11
 タイトル 学術研究発表会
 担当 伊豆半島ジオパーク推進協議会事務局 小柴
 連絡先 TEL 0558-72-0520
 MAIL info@izugeopark.org FAX 0558-72-1355



3月11日に学術研究発表会

アカウミガメ保護(下田)、災害伝承碑の電子保存など

伊豆半島ジオパーク推進協議会は3月11日(土)午後、修善寺総合会館(伊豆市修善寺838-1)で学術研究発表会を開催しました。下田市でのアカウミガメの産卵地保護や、津波などの災害を伝える石碑保存など、伊豆半島をフィールドとした興味深いテーマが発表されました。学術研究発表会は昨年3月に続いて2回目。研究成果をジオリアに展示しました。

【学術支援事業に基づく研究テーマ】

研究テーマ	研究者
伊豆カワゴ平火山の噴火準備過程の解明	諏訪由紀子(静岡大学)
伊豆半島における博物館と観光に関する史的連休	中島金太郎(國學院大學)
里海バンキングに向けたマルチステークホルダー間の連携の可能性についての研究ーアカウミガメの産卵地保全をケーススタディとしてー	野島優里子(東京都市大学)
Sfm(三次元形状復元技術)による元禄関東地震津波等の災害伝承碑の電子アーカイブ化に関する研究	熊谷誠(岩手県立大学院)

【高校、高専生発表】

発表テーマ	発表者
#伊豆の発信者	日大三島高校新聞部
絶滅危惧種ミシマバイカモの成長を追って	三島南高校サイエンス部
韮山反射炉の熱の反射の方向の計算と考察	韮山高校理数科課題研究 数学2班
地質調査データの解析による古狩野湾の復元、ウバメガシ林の分布調査による古狩野湾の復元	韮山高校理数科課題研究 地学1、2班
沼津近郊の海底映像と音の調査によるマリンスノー堆積や海中衝撃波の観察	沼津工専特別同好会「地財のTKY(寺子屋)深海プロジェクト
千本松のテーマを今後どう展開していくか	沼津工専生など

以上